

事業番号	15 09 04	事業改善シート（令和7年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	子どもの運動・スポーツ機会の充実事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課		
		実施期間	S40 ~	E-mail	hokenko @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

- ・少子化や都市化などの影響により、子どもが遊ぶ場所、遊ぶ仲間、遊ぶ時間が少なくなっており、子どもの体力合計点が低下傾向にあることから、子どもの体づくりを支援する必要がある。
- ・少子化の進展や専門性を有する指導者の不足、部活動指導による教員の長時間勤務の問題等により、今まで学校が主体として担ってきた部活動の形態を見直すことが求められている。
- ・総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団等、地域におけるスポーツ活動を充実させ、幼児期の子どもや運動を得意としない子ども、障がいのある子ども等を含めた多様な子どもが参加しやすい環境の整備が求められている。

2 事業目的

- ・子どもたちの運動・スポーツに親しむ機会を充実させることで、運動の習慣化及び、子どもの体力・運動能力を向上させる。
- ・運動部活動を改革・充実させることで、本県の中高生の体力の向上や、生涯にわたってスポーツに親しむ資質・能力を育成する。
- ・幼児期から運動遊びに取り組むことで、体を使った遊びが好きで、屋内外で運動をする元気な子どもたちを増やす。

3 事業目的を達成するための取組

① 学校体育の充実に向けた教職員の指導力向上

- ・実技指導協力者派遣事業により実技指導の堪能な指導者を学校に派遣することで、体育授業の充実と運動好きな児童生徒の育成を支援
- ・体育・保健体育指導力向上研修（中央研修会）等に教員・指導主事・専門主事を派遣し、その内容を全県へ伝達することで、新学習指導要領に基づく指導の充実及び安心安全な体育授業の実施を支援



【学校体育における実技指導協力者派遣事業】

② 運動部活動の改革・充実

- ・中学校、高等学校の部活動において専門的な指導と教員の負担軽減を図るため、部活動指導員任用補助を継続実施
- ・高校運動部活動の専門的な技術指導力を有する外部指導者の任用を継続実施
- ・短時間で効率的・効果的な活動を目指すため、指導者研修会の開催及び、アスレチック・トレーナー、トップアスリート等の派遣を継続実施
- ・地域全体で休日における中学生の多様なスポーツ・文化活動の機会を確保するため、受け皿となる運営組織やスポーツ団体等の持続可能な運営に向けた体制整備や指導者の確保等を支援

③ 児童生徒の体づくり向上支援

- ・長野県版運動プログラムの開発を監修した大学教授等の外部講師を学校または市町村開催の運動教室へ派遣
- ・総合型地域スポーツクラブ指導者を対象に長野県版運動プログラムの講習会を実施
- ・講習を受けた総合型地域スポーツクラブ指導者による運動教室の実施



【児童生徒の体づくり向上支援事業】

④ 中学校高等学校体育大会関係経費を支援

- ・全国大会等に参加する選手等の派遣経費、大会運営費等を支援
- ・中高生の県内大会支援

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込			
①	学校体育指導者研修受講者数	人	910	1,220	↗	1,081	↘	1,200	第3次長野県スポーツ推進計画（令和5年度～9年度）において、毎年の目標を1,200人としているため、R7年度においても1,200人を目標とした。
②	中学校の休日のスポーツ・文化芸術活動の受け皿となる運営団体を設置する市町村数	市町村	4	16	↗	33	↗	63	中学校の休日部活動の地域移行に係る国の改革推進期間の最終年度となるため、多くの市町村が国の実証事業に取り組むことが想定されるため、運営団体を設置する市町村数をR7年度は63団体を目標とした。
③	長野県版運動プログラム普及講座受講者数	人	80	118	↗	111	↘	120	長野県版運動プログラムの成果をさらに普及するため、講座の受講者数を令和5年度の実績を超える120人を目標とした。
④	国民スポーツ（体育）大会（少年）・全国高等学校総合体育大会・全国中学校体育大会の入賞数	人・団体	254	226	↘	230	↗	253	第3次長野県スポーツ推進計画における同指標（R9年度300人・団体）を達成するためには毎年度23人増が必要であるため、入賞者数253人を目標とした。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
3-2②	「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進	小・中学生の体力合計点	点	2021 (R3)	49.5	2022 (R4)	49.0	2023 (R5)	49.3	2027 (R9)	52

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	予算案		404,420		404,420	200,188	5.0
	要求		436,197		436,197	231,965	
R6年度	0	285,737	955	286,692	166,321		5.0
R5年度	0	218,794	△ 3,013	215,781	148,743	187,408	5.0
要求からの 主な変更点	運動部活動改革事業費のうち、 ・「地域スポーツクラブ体制整備事業」の県単補助事業について、国庫の範囲内で実施することとし、予算計上を見送り ・「高等学校における部活動指導員任用事業」については、指導員の必要人数を見直したことにより減額						

事業名	子どもの運動・スポーツ機会の充実事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課
-----	----------------------------	----	----------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
1	学校体育実技認定・指導事業費	3,095 千円	3,209 千円	予算案 2,854 要求 2,854 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	学校体育実技指導協力者派遣事業	直接	体育授業の充実を図るため、実技指導の堪能な指導者を小・中学校に派遣 派遣校数：46校	
2	小中学校学校体育・スポーツ研究協議会	直接	小中学校全体育主任等を対象とした体育科経営に関するマネジメント能力及び授業力の向上を図るため、研修を開催 参加者数：526人	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
2	運動部活動改革事業費	82,427 千円	145,168 千円	予算案 243,516 要求 275,293 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	地域スポーツクラブ活動体制整備事業	委託	休日部活動の地域クラブ活動への移行を推進するため、関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備、指導者の確保、参加費用負担への支援等に関する実証事業を実施 設立運営団体数：46地区63市町村	
2	部活動指導員任用事業補助金	補助金	中学校運動部活動の専門的な指導による適正な運営と教員負担軽減のため、部活動指導員を任用する市町村に補助 任用市町村と任用人数：49市町村・311人	
3	外部人材による高等学校運動部活動支援事業	直接	地域社会との連携を深めるとともに、運動部活動の充実と活性化を図るため、高等学校の運動部活動に、専門的な技術指導力を有する外部指導者を派遣 派遣校数と派遣人数：61校、105人	
4	高等学校における部活動指導員任用事業	直接	専門的な指導を求める生徒のニーズに応えるとともに、教員の負担軽減を図るため、高等学校の運動部活動に、専門的な技術指導力を有する部活動指導員を任用 任用校数と任用人数：10校、10人	
5	運動部活動支援事業	直接	運動部活動指導者を対象とした研修会の開催、アスレチックトレーナーやトップアスリート等の指導者を派遣 研修回数と派遣指導者数：33回、派遣人数:33人	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
3	長野県版「運動プログラム」普及定着事業費	2,158 千円	2,062 千円	予算案 2,312 要求 2,312 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	児童生徒の体づくり向上支援事業	直接	長野県版運動プログラムの開発を監修した大学教授等の外部講師を学校等に派遣することで、子どもの適切な体づくりや運動習慣の形成に資する運動環境づくり及び体育・保健体育授業の指導充実に支援 講習会実施回数：40回	
2	総合型地域スポーツクラブ指導者による実技指導モデル事業	直接	長野県版運動プログラムの定着を図るため、総合型地域スポーツクラブ指導者を養成する研修講座を行うとともに、同指導者による放課後や休日の運動遊び教室を実施 指導者養成講師派遣市町村数と運動遊び教室実施回数：5市町村、90回	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
4	中学校高等学校体育大会関係事業費	131,114 千円	135,298 千円	予算案 155,738 要求 155,738 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	大会派遣費補助	補助金	中学校・高等学校体育大会における全国・ブロック大会に参加する選手等の派遣経費を補助 補助対象大会数と補助額：4大会（142,601千円）	
2	大会負担金	負担金	スポーツを通して心身ともに健康な生徒が育成されるよう、学校教育の一環である中学校・高等学校体育大会の開催経費を負担 経費負担大会数と負担額：8大会（13,137千円）	